

■洪水浸水想定区域図等の概要と主な記載情報

図の名称		洪水浸水想定区域図	洪水リスク表示図
根拠法令		・水防法第14条に基づく図面	・府独自で作成する図面
概要・目的		<ul style="list-style-type: none"> ・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域と浸水した場合に想定される水深を表示した図面。 ・関係市町村や地下街等の所有者等が、洪水時の円滑かつ迅速な避難の確保及び浸水を防止することにより、水災による被害の軽減を図ることを目的とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人命を守ることを最優先に様々な降雨により想定される河川の氾濫や浸水の可能性を府民にわかりやすく提示するための図面。 ・地先における河川氾濫や浸水の可能性を示し、地域住民の方々と情報共有するとともに、生命を守るための避難行動に繋げることを目的とする。
作成・公表		・平成29年度～令和3年度	・同左
対象河川		・154河川（府管理全河川）	・同左
解析条件		・河川（外水）の氾濫	<ul style="list-style-type: none"> ・河川（外水）の氾濫 ※寝屋川流域の8河川は、下水道等（内水）の氾濫を含む
記載情報	最大浸水深	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水した場合に想定される最大の水深【年超過確率1/100（計画規模）と1/1,000以下（想定最大規模）の2ケース】 	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水した場合に想定される最大の水深【年超過確率1/10、1/30、1/100（計画規模）、1/1,000以下（想定最大規模）の4ケース】
	地先の危険度	—	<ul style="list-style-type: none"> ・最大浸水深と氾濫水の流体力で評価した指標【年超過確率1/10、1/30、1/100（計画規模）、1/1,000以下（想定最大規模）の4ケース】
	浸水継続時間	<ul style="list-style-type: none"> ・洪水時に避難が困難となる一定の浸水深を上回る時間の目安【年超過確率1/1,000以下（想定最大規模）の1ケース】 	—
	家屋倒壊等 氾濫想定区域	<ul style="list-style-type: none"> ・洪水時の氾濫水の流体力により、家屋が流失・倒壊するおそれがある範囲【年超過確率1/1,000以下（想定最大規模）の1ケース】 ・洪水の流れにより河岸（地盤）が侵食されるおそれがある範囲【一洪水中に発生し得る最大の河岸侵食幅】 	—
公表場所		<ul style="list-style-type: none"> ・府のホームページに掲載し、印刷した冊子は、土木事務所及び関係市町村で閲覧可能 	・同左

※ の情報は、今回新たに追加された情報です。「早期の立退き避難が必要な区域」の設定など洪水ハザードマップに活用する場合は、別図での表示や、洪水リスク表示図に重ね合わせるなどの方法をご検討ください。